

三河商人道

PART
195

栄光株式会社

専務取締役

久保金一 君



【会社・仕事への思い】

社は「脚下照顧・和・実践」と創業時からの精神「自主・自立・自己責任」を基に、アイスクリームの卸店としてスタートしました。現在は、アイスクリームのみならず冷凍食品も含めてフローズンの卸店と変化し続けています。今後は、会社の発展とともに、次世代へ引き継ぐために後継者育成に取り組んでいきます。



【青年部に入会されたきっかけ】

平成26年10月に、OBの喜栄工業株の同前社長と弊社会長の野田と3人で会食をしていた時に、「岩手出身であり知り合いのいない久保君を異業種交流団体に入れたい。どこかい団体はないか？」という話が出て、同前さんから、当時の岡崎YEG会長の藤井さんを紹介されました。正直YEGがどんな団体かは全く知りませんでした。はっきり言って会社命令です(笑)



【思い出に残る青年部活動】

やっぱり東海ブロック大会です。その時、交通部会で幹事をやらせてもらったのですが、一般のお客様もたくさんいる中で、特に大きな問題もなく、車やバスの誘導が出来たのは非常に大きな経験になりました。ちなみにその年度は伊與田副会長、深田委員長で、その2人と卒業年度に同じ委員会というもの何か感慨深いです。それに、入会から2年連続で卒業式の担当委員会だったのも思い出に残っています。卒業式は失敗ができないですから。



【趣味など】

一番の趣味は、サッカーでしょうか。ブラジル代表が好きです。自宅リビングには、ブラジルの国旗とネイマールのユニフォームを飾っています。2002年日韓ワールドカップ、ブラジルの優勝を目の前で見られたのが最高の思い出です。最近はDAZNを入れたので、帰ったらずっとサッカーを見ています(笑) あっ、旅行も好きですよ。次男のサッカーの応援も兼ねて、家内と一緒に行ってその土地その土地を楽しんでいます。一度は、ブラジルに行きたいですね。

【青年部とは・・・】

「人と人の繋がりを作れる場」ですかね。僕にとって、ほとんど異業種の方ばかりで本当に刺激的でした。ただ1点だけ、一度委員長の話があり、お断りしてしまいました。その時は会社の売上が落ちて、委員長をやる自信がなかったからです。その後、野球の星野監督の「迷った時には一步出よ」という言葉に出会い、売上を回復させることができました。今思えばですが一步前に出て、委員長を引き受けておけば良かったかな、と思っています。後輩の皆さんにはぜひ後悔のないYEG生活を送ってほしいです。



取材担当／創生委員会
近藤孝祐、深田賢之
中根邦博、内田浩史
鈴木志信、加藤淳
矢野快子、伊與田晃浩
佐野真琴、栗村勇成
小島淳、高木享美
倉田剛志